

2025年8月5日

YACかわら版 613

7月の天候

気象庁は2025年8月1日に7月の天候の特徴を発表しました。
 * 気温は、北・東・西日本でかなり高かった。日本の月平均気温は7月として最も高かった
 * 降水量は、北・東・西日本日本海側と北日本太平洋側でかなり少なかった一方、沖縄・奄美でかなり

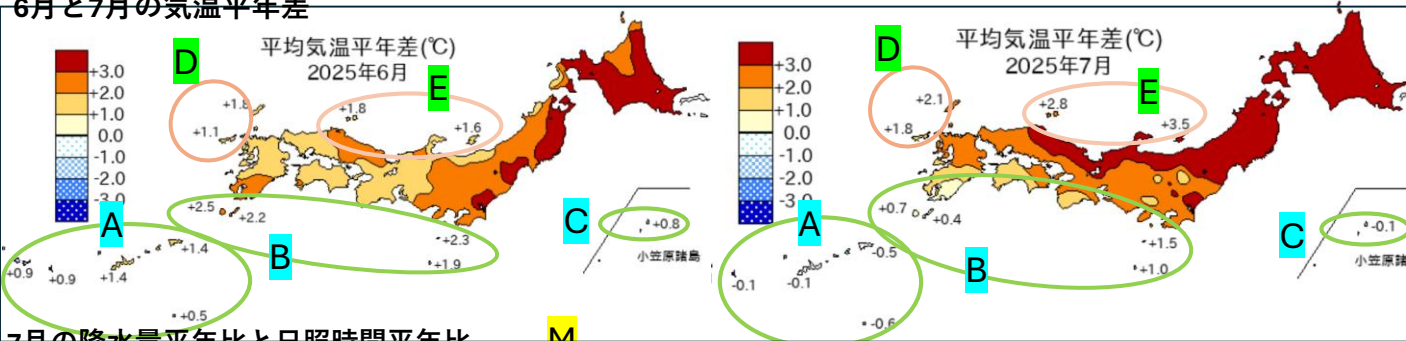
多かった
 * 日照時間は、北・東・西日本日本海側と北・東・西日本太平洋側でかなり多かった一方、沖縄・奄美ではかなり少なかった。
 また、平均気温平年差、降水量平年比、日照時間平年比の分布図も公表しました。

<https://www.data.jma.go.jp/cpd/longfcst/monthly/202507/202507m.html>

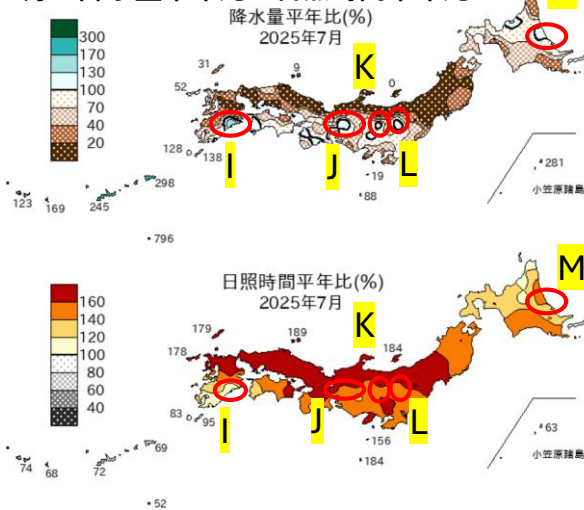
3種類の分布図についてどのような感想を持ちますか。住んでいる場所の視座から多くの気づきがあるでしょう。

本稿では「6月と7月の気温平年差」の数値が記載されている場所にまず着目しました。

6月と7月の気温平年差



7月の降水量平年比と日照時間平年比

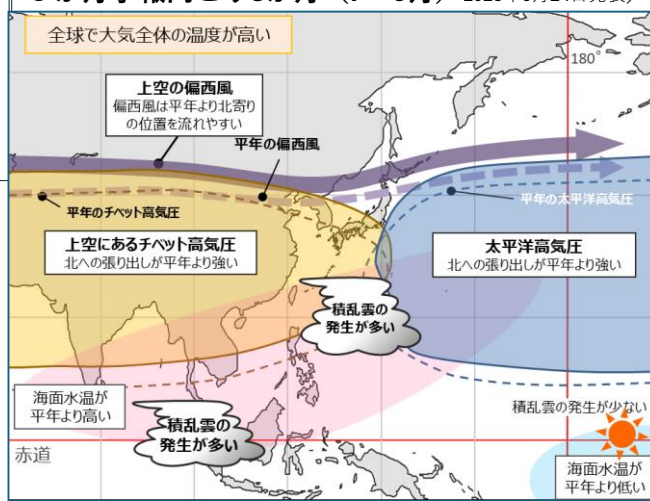


ABCの地点は7月の方が6月より気温平年差が小さい、**DE**は逆です。しかも**ABC**の地点は太平洋側、**DE**は日本海側です。次に「7月の降水量平年比と日照時間平年比」も興味深いものがあります。全国的に7月は水不足が話題でした。日本海側が降水量が平年比が低い傾向にあります、幾

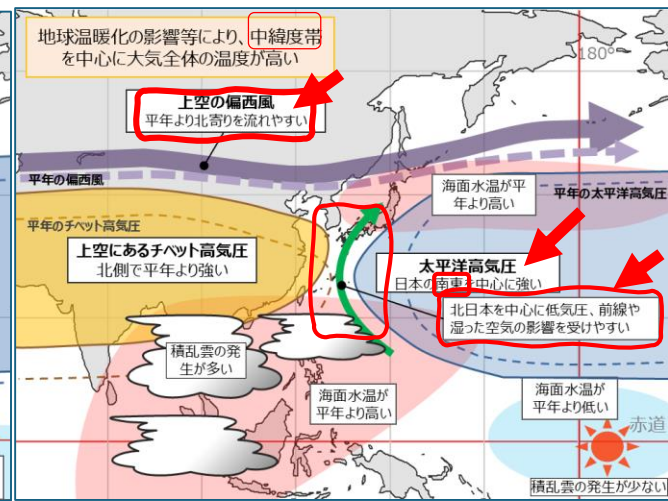
つかの地域で降水量の平年比が高いところがあります。その中で**IJKLM**の地域は日照時間は平年比も高いのです。これらの地域の降雨時間はどうなっているのだろうかと興味がわいてきました。

報道された資料の解説を読むとき、図表を積極的に読みたいと考えました。

3か月予報向こう3か月(7~9月) 2025年6月24日発表



3か月予報向こう3か月(8~10月) 2025年7月22日発表



気象庁は「各月の天候」とあわせて3か月予報を発表しています。

日本の天候は、地球的な規模で考えねばならないのだと改めて実感しますね。「空をじっくり見上げて、地球規模で考える」でしょうか。

<https://www.data.jma.go.jp/cpd/longfcst/kaisetsu/torm=P3M>

* 資料は全て©気象庁